

N25b

DN GemのCCD測光観測

田辺健茲（岡山理大総合情報）、野崎喜裕（岡山理大理）

これまでに発見されて位置、光度曲線等が記録されている古典的新星は数百個あるが、そのうち静穏期における連星の軌道周期が得られているものは、高々20個程度に過ぎない。我々は昨年10月から今年の1月にかけて国立天文台岡山天体物理観測所の91センチ望遠鏡に取り付けられた通称OOPSと呼ばれる偏光分光撮像装置を用いて、まだ軌道周期の得られていない Old Novae をいくつか測光観測した。IRAFを用いて処理した結果、これらの中でDN Gemは、軌道周期そのものを求めるにはまだデータが不足しているが、明らかに有意な変光を示していることがわかった。この光度曲線、ならびに等級値、および Landolt の標準星野の測光観測から得られたOOPSの測光装置の変換係数も併せて報告する。